

審議結果を踏まえた今後の取組・対応方針について

港湾局

評価実施事業	川崎港廃棄物処理事業 廃棄物埋立護岸
所管課	港湾経営部整備計画課
審 議 結 果	
評価結果及び事業をめぐる社会経済状況等を勘案し、平成２４年度再評価実施事業について、「継続」が妥当と判断 【付帯意見】 東日本大震災の発生を契機とした川崎市地震被害想定調査等の見直しに伴い、廃棄物埋立護岸の防災面での対応を検討するとともに、こうした川崎臨海部での取組について市民に対する十分な説明が必要である。	
事業継続にあたり、審議結果を踏まえた今後の取組・対応方針	
廃棄物埋立護岸につきましては、国の技術基準に基づき設計しており、概ね７５年に１回程度の確率で再来する地震に対しては耐震性を確保しております。 また、東日本大震災を契機に、今年度、神奈川県が津波浸水のシミュレーションの見直しを実施しており、その結果を踏まえ、廃棄物埋立護岸の必要高さを検証するとともに、川崎臨海部の防災計画等を通じて、市民に対し説明してまいります。	